

消費税 黙っていたら大増税 許すまい！庶民大増税

消費税をなくす東大和の会季刊ニュース No.37

2015年1月21日発行 連絡先 ☎ 042-564-7836(堀口)

消費税増税やめよ 5%へ戻せ の声を上げましょう

あけましておめでとうございます。

昨年、残念ながら 8%への消費税引き上げを阻止することが出来なかつたものの皆様のお力で消費税二桁税率10%への引き上げを二年先にのばすことが出来ました、又 総選挙では消費税の増税ノーの国会議員を増やすことも出来ました。安倍自公政府は選挙で示された国民の声に耳を傾けることなく、従来型の「法人税減税・消費税増税」27年度税制改正大綱を昨年末に決めました。「税改革 黒字大手に恩恵 経済界は歓迎」(朝日) 「潤う大企業・富裕層」(毎日) 「法人減税二年で4200億円」(日経)などと報道しています。円安や消費税増税・物価高による家計の苦しみの解決や低所得層の懐をあたためる改革は一切見あたりません。引き続き私達が「消費税



▲2014年10月12日こいこいまつり会場で

増税やめよ 5パーセントへ戻せ」の声を上げ続け、もっともっとともに声を上げる人を増やすことが求められているのではないかでしょうか。今年もヨロシクお願い致します。

消費税をなくす東大和の会
代表世話人 堀口國男

東大和市議会が陳情不採択

「消費税をなくす東大和の会」は、政府に対して、「消費税10%への増税を中止し、5%に戻すべき」との意見書提出を求める陳情を12月市議会に提出。総務委員会で中野志乃夫・尾崎利一両議員の賛成討論があつたものの、反対討論もせず、採決。賛成少数で不採択。他の「原発再稼働反対」の陳情も不採択。市議会は何のためにあるのか、その存在意義を問いたい。「老人や子供に心をくばり、みんなのしあわせを築きましょう」と、うたつた市民憲章(昭和55年制定)の精神を踏みにじる態度であり、「東大和市民」の資格すら問われる態度といいたい。

生活実態アンケート 消費税8%増税で、暮らしはどうなりましたか

消費税が8%になって生活が変わりましたか

.□変わらない 1人 □変わった 9人
 (どう変わりましたかの設問に) ○年金だけでは生活できないので、わずかな預金を毎月とりくずしている。預金がなくなったら生活できない。
 ○食費を抑えている。おしゃれはしない(服などは買わない)と回答。その他、「分からない」
 1 (回答数12)

増税に対し出費をおさえる工夫をしてますか

○買う物をメモして行って、それ以外は買わない。○必要最低限のものを買うようにしている。米つぶ1つむだにしない。○買物の回数をへらして、家庭に残っているものをムダなく使い切ることにしています。○していません。○ぜいたく品を削減している。
 ○食料品など、買いすぎないよう極力押さえている。衣類も、あるもので間に合わせるよう、もう質素をムネとしている。○している。○しています。○特にていません。食料品以外何も買いません。○衣類はほとんど買わなくなった。食費をなるべく切りつめている。○すべてに節約しないと苦しくなる、電気代等。

社会保険料、子供、年金、医療、介護など社会保障について感じていることはありますか

○消費税を8%に上げて、それを社会保障に使うということだったが、介護保証は下がる。やってられない。○医療費と教育費だけは無料にして欲しい。○介護保険料、国保が高すぎる。○こどもの手当(教育資金等に充当できるような)が増えなければ、出生率は上がらないと思います。○年金が減られ、国保料が上が

り、ゴミ有料化で、生活は一層苦しくなっています。○極力医者にかかるないこと、介護の世話にならないよう心掛けている。そのため、納付する医療・介護の保険料は、他人のために”出し放し”だと感じている。使わないよう努力している人へは一部でも返還してほしい。(私の姉もそう言っています。)○増税ばかりで赤字がかさむ。○国民年金だけでは生活できないのに、それから介護保険料を引かれるのでやりくりが苦しい。○ありません。○社会保険料が上がり、年金が下げられ、これ以上削れないという最低の生活をしている。○年金がへって、高齢医療など上がったのは大きく感じています。

消費税を10%に引き上げることなどについて、ご自由にお書き下さい。

○ただイカリだけ。今後の生活に大不安。○賃金は下がり、景気が悪化しているので、絶対に無理です。○暮してゆけない。病気になってしまって医者に行くことをひかえる様になる。今まで、毎月行く眼科など、2ヶ月に1回にしている。○引き上げる理由と結果について、明確な説明と実態がなければ、ただとられるだけのように思います。○年金だけでは今でも生活できず、わずかな預金をとりくずして生活している。長生きできない。10%絶対反対。○大反対!貯えも、どんどん減り、長生きしたら、後始末してもらう資金も残せなくなる。○反対。○消費税引き上げるだけでは、その税金をどこに回すのか国民には解りません。庶民が安心して生活できる医療社会保障を充実していただきたい。○我慢するよりないと思っています。○消費税は、絶対反対。消費税をとるのであれば、ゆりかごから墓場まで全て無料にしてほしい。○10%にはないよう努力したい。

【アンケート実施「消費税をなくす東大和の会」季刊ニュース第36号(2014年7月発行)折り込み】

ニュースななめ読み

年末・年始の新聞に掲載された気になる記事を3本紹介します。

12月9日付、朝日新聞から

おにぎりパーティー

衆院選の争点を問う連載の4回目。「子どもの貧困」をテーマに、ある母子家庭の食卓の様子を紹介した記事。母親は週4日介護士として働き、生活保護も利用している。夕食は、モヤシだけの焼きそば、肉のかわりに12個で87円のうずらの卵入りカレー。給料日前の数日間はおにぎりが数個並ぶだけ。おかげはなし。おにぎりしかないと言うと暗くなると母親は娘に「おにぎりパーティーだよ」と声をかけます。娘が通うフリースクールには給食がなく、昼食を抜かすことも多い。水道代が払えず母娘で公園に水を汲みにいったこともある。「育ち盛りなのに、虐待しているのではないかと思うこともある」と母親は胸の内を語ります。

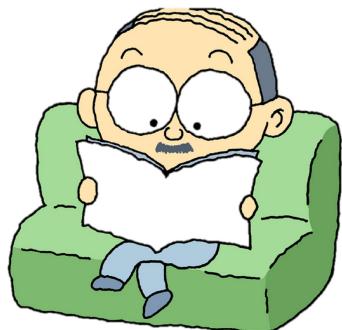
平均所得の半分にも満たない貧困世帯に暮らす子どもは、今や6人に1人にのぼります。

12月15日付、全国商工新聞から

税金払わない巨大企業

政府税調特別委員などを歴任した中央大学名誉教授の富岡幸雄氏のインタビュー記事。今秋『税金払わない巨大企業』(文春新書)を上梓、日本の法人税制の不公平な税制を実態を告発する。財界が言う『日本の実効税率35%は高かすぎる』という主張に

対し、大企業各社の実際の負担率を調べ、みずほフィナンシャルグループは0.02%、東京海上ホールディングスは0.46%と限りなくゼロに近い税率であることを暴く。所得430万円の個人零細事業者にみずほの税率を当てはめると、税額はわずか数百円ほどにしかならない。資本は世界中を自由に活動するが国境の中でのみ作用する今の税制は時代遅れでタックスヘイブンなど合法的に租税回避を可能にしている。また、国内でも、保有する国内他社の株の配当金が課税対象に算入されない受取配当金益金不算入制度やトヨタ1社だけで1342億円もの試験研究費税額控除を受ける租税特別措置などの不公平を見直して、大企業が法定税率に基づいて納税すれば消費税増税は必要ないと氏は主張します。



1月8日付しんぶん赤旗から

軍事費4.98兆円

防衛省は2015年度予算案に盛り込む軍事費について、過去最大の約4兆9800億円(当初予算、14年度比で約2%増)とする方向で最終調整に入りました。7日までに自民党の国防部会幹部会に伝えました。国民に消費税増税と社会保障の削減を強要し、それによって生じた財源を軍事費に還流させている形です。国民生活を犠牲にした安倍政権の軍事大国路線が浮き彫りになりました。

こいこいまつりに参加



「消費税をなくす東大和の会」は、昨年10月12日、東大和民商主催の「こいこいまつり」に参加しました。当日は、午前10時から午後3時まで、6人で、消費税増税に反対する請願署名91筆を集め、新たに19人の入会申し込みが得られました。

定例署名行動

消費税増税をやめさせるために、定例署名行動にぜひご参加ください。



- ◆ 1月24日(土) 14時-15時 ヤオコー前
- ◆ 2月24日(火) 16時-17時 東大和市駅
- ◆ 3月24日(火) 17時-18時 玉川上水駅
- ◆ 4月24日(金) 17時-18時 ヤオコー前

消費税をなくす東大和の会の取り組み

=2004年8月～2014年12月=

- ◆ 署名行動参加者…累計783人
- ◆ 消費税増税反対署名数…3618筆
- ◆ 入会申込(再開後累計)…419人
- ◆ 会員数(設立来累計)…752人

学習情報交換会

消費税廃止をめざし、学習会兼情報交換会をおこなっています。ぜひご参会ください。

- ◆ 2月18日(水)14時-16時 中央公民館
- ◆ 3月18日(水)14時-16時 中央公民館
- ◆ 4月22日(水)14時-16時 中央公民館

ブログ川柳「消費税」

- ◆ 見送るも 上げるも地獄 消費税
- ◆ 辺みと抜き 税混ぜこんで 目くらまし
- ◆ 税会議 反対意見 ちょっと混ぜ
- ◆ お、安い! 税抜き価格に 騙される
- ◆ 税上がり 円安年金 下がります
- ◆ 増えるもんの 年齢税金 妻の愚痴
- ◆ 出来てくれ! 10円ショップ 待望す
- ◆ 消費税 まず上げるため 景気上げ
- ◆ 所得減り 消費増税 アベのコベ
- ◆ 消費税 増税するのは アベのミス
- ◆ 亡国の アベのミクスと 消費税
- ◆ 「老後のため」と 節約する 父八十

月刊「ノー消費税」ご購読と 募金のお願い

政府は、来年秋の消費税率引き上げを強行するために様々な演出を試みていますが、増税反対の世論は依然過半数を超えていました。増税を許すか否かはこれから国民の運動にかかるています。

政府の企みや各地の取り組みなど最新情報が自宅で分かる「月刊ノー消費税」をご購読下さい。1部170円、年間2000円です。また、消費税をなくす会の活動募金にもご協力下さい。

郵便払込口座(00160-6-298247消費税をなくす東大和の会)